



石川県津幡町 資料提供

平成28年8月12日

消防本部 消防署

076-288-3000

担当 島中

第45回全国消防救助技術大会出場について(時間変更)

1. 概要・目的など

平成28年8月24日(水)に愛媛県松山市で開催される第45回全国消防救助技術大会に津幡町消防署の河内孝志消防副士長が石川県代表として「はしご登はん訓練」に出場します。このため、下記の日程で町長へ出場報告を行います。

2. 開催日時・日程

平成28年8月19日(金)午後4時～

3. 場所

津幡町役場 2階 町長室

4. 出席者

消防長 西田 伸幸

救急救助係長 松本 武

出場隊員 河内 孝志

5. その他(注意事項など)

第45回全国消防救助技術大会

日 時：平成28年8月24日（水）

場 所：松山中央公園
愛媛県松山市市坪西町

大会公式HP 【<http://rescue-45th.kk-spc.com/>】



〇はしご登はん

《出場隊員》 消防副士長 河内 孝志（29）

（訓練内容） 標準所要時間 24秒

塔前5メートルの位置からスタートし、自己確保の結索を行った後、垂直はしごを15メートル登はんし、その安全確実性と所要時間を評価する。



訓練種目 [陸上の部] 8種目

運動広場

プログラム

9:00～ 9:35	開会式
9:40～10:00	技術訓練 1
10:00～10:20	オープニングアトラクション
10:20～11:10	ほふく救出(第1組～第13組)
10:22～11:15	ロープブリッジ渡過
11:20～12:35	引揚救助
11:24～12:55	はしご登はん
12:39～13:40	ほふく救出(第14組～)
13:02～13:35	ロープブリッジ救出
13:40～15:10	ロープ応用登はん
13:43～15:25	障害突破
15:25～15:45	技術訓練 2
15:45～16:00	特別演奏
16:00～16:30	閉会式





連携

ほふく救出

標準所要時間：1分02秒

3人1組(要救助者を含む)で、1人が空気呼吸器を着装して長さ8メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、二人で安全地点まで搬送する。ビルや地下街等で煙に巻かれた人を救出するための訓練です。



基礎

ロープブリッジ渡過

標準所要時間：28秒

水平に展張された渡過ロープ20メートル(往復40メートル)を、往路はセイラー渡過、復路はモンキー渡過するロープ渡過の基本的な訓練です。



連携

引揚救助

標準所要時間：2分09秒

5人1組(要救助者を含む)で2人が空気呼吸器を着装して塔上から塔下へ降下し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、4人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出する。地下やマンホール等での災害を想定した訓練です。



基礎

はしご登はん

標準所要時間：24秒

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんする。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練です。



連携

ロープブリッジ救出

標準所要時間：1分15秒

4人1組(要救助者を含む)で、2人が水平に展張された渡過ロープ(20メートル)により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出ロープに吊り下げてけん引して救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定。



連携

ロープ応用登はん

標準所要時間：16秒

登はん者と補助者が2人1組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを15メートル登はんする訓練です。

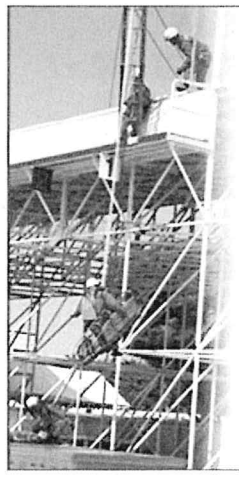


連携

障害突破

標準所要時間：2分37秒

5人1組(補助者を含む)で4人が緊密な連携の下、一致協力して「乗る」「越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により5つの障害を突破する。災害現場の様々な障害を想定した訓練です。



訓練

技術訓練

定められた手法、器材に縛られることなく、創意と工夫のもとでより安全で的確、迅速な訓練を発表する訓練です。